

土木学会論文集「通常号」内容紹介ページ

(2010. 6. 30・制定)

1 キーワード群

	分冊	キーワード群
A1	土木学会論文集 A1 (構造・地震工学)	構造工学, 鋼構造, 複合構造, 風工学, 維持管理工学, 地震動/地盤, 耐震, 地震防災, 地震工学一般 (地震被害調査など), 等
A2	土木学会論文集 A2 (応用力学)	固体力学, 流体力学, 離散体力学, 非線形力学, 計算力学, 数理工学, 物理数学, 等
B1	土木学会論文集 B1 (水工学)	水・物質循環, 水文に関わる気象現象, 河川水理, 流砂, 河床・河道変動, 水害・氾濫, 水防災, 河川構造物, 河川計画と管理, 河川・流域の環境, 閉鎖性水域の物理・環境, 水資源, 等
B2	土木学会論文集 B2 (海岸工学)	波と流れ, 漂砂と海岸過程, 海岸港湾構造物・施設, 沿岸域の生態系と環境, 地球環境問題, 沿岸域のアメニティー・人間工学, 沿岸・海洋開発, 計画・管理, 災害報告, 計測・モニタリング・実験手法と情報処理技術, 等
B3	土木学会論文集 B3 (海洋開発)	海洋における政策・事業・総合的管理, 海洋施設の計画・設計・施工・維持管理, 海洋の調査・技術開発, 海洋環境の保全・再生, 海洋の利用, 海洋における防災, 等
C	土木学会論文集 C (地圏工学)	土質力学, 地盤工学, 基礎工学, 岩盤工学, 地質工学, 地盤環境工学, 等
D1	土木学会論文集 D1 (景観・デザイン)	公共施設・公共空間の設計・デザイン, 景観の計画・マネジメント, 景観調査・分析・評価, 景観まちづくり, 事例調査・報告, 景観論・思想・批評, 等
D2	土木学会論文集 D2 (土木史)	人物史, 技術史, 社会・経済史, 制度史, 教育史, 設計論, 計画論, 土木遺産, 修復・復元, 保存技術, 等
D3	土木学会論文集 D3 (土木計画学)	土木計画論, 社会資本マネジメント, 公共政策, 交通現象分析, 土地利用分析, 国土・地域・都市計画, 交通施設計画, 交通運用管理, 環境計画, 防災計画, 景観・デザイン, 土木史, 空間情報, 合意形成, 等
E1	土木学会論文集 E1 (舗装工学)	舗装に関する計画, 材料, 力学, 設計, 施工, 評価, 維持修繕, マネジメント, リサイクル, 環境保全, 等
E2	土木学会論文集 E2 (材料・コンクリート構造)	コンクリート, 鋼材, 高分子材料, 新材料, コンクリート構造, 複合構造, 設計, 施工, 維持管理, 等
F1	土木学会論文集 F1 (トンネル工学)	トンネル, 山岳, シールド, 開削, 推進, 沈埋, 地下構造物, 岩盤, 地盤, 大空洞, 等
F2	土木学会論文集 F2 (地下空間研究)	地下空間利用, 地下空間デザイン, 地下防災, 地下浸水, 地下火災, 地下構造物維持・管理, 地下構造物 LCM (ライフサイクルマネジメント), 地下バリアフリー, 地下空間の普及, 地下空間行動心理, 等
F3	土木学会論文集 F3 (土木情報学)	設計・施工支援システム, 空間情報, 画像処理, 数値解析・シミュレーション, 知的情報処理, データモデル・データベース, 情報通信技術, 情報化施工, 情報理論, 情報流通・マネジメント, 等
F4	土木学会論文集 F4 (建設マネジメント)	インフラ整備・開発論, インフラマネジメント論, プロジェクトマネジメント, マネジメントシステム, 調達問題, 公共政策, 建設市場, 建設産業および建設企業, 人材問題, 維持・補修・保全技術に関するマネジメント論, 設計・施工技術に関するマネジメント論, 等
F5	土木学会論文集 F5 (土木技術者実践)	総合工学・技術融合, 経済・社会的合意形成, 社会とのコミュニケーション, 国際貢献, 未来技術・将来構想, 土木技術者の役割と姿・工学者倫理, ベストプラクティス研究 (最適実践研究), 等
F6	土木学会論文集 F6 (安全問題)	建設安全問題, 労働安全, 安全教育, 安全情報, 安全システム, 防災教育, 地域防災, 危機管理, BCP (事業継続計画), 等
G	土木学会論文集 G (環境)	環境工学, 環境システム, 地球環境, 衛生工学, 環境計画・管理, 環境保全・生態系管理, 水物質循環と流域圏, 廃棄物・資源循環と 3R, 大気循環・温暖化, 騒音振動, 環境微生物工学, 環境教育・国際協力, 等
H	土木学会論文集 H (教育)	技術者教育, 教育実践, 教育企画, 人材育成, 生涯教育, 継続教育, 男女参画教育, 産業界教育, 倫理教育, 学校教育, 組織内教育, 等

2 内容紹介文

分冊	内容
土木学会論文集 A1 (構造・地震工学)	本分冊は、土木工学分野における構造工学および地震工学の研究・技術成果や調査報告などを発表する場です。構造工学分野では鋼構造や複合構造など各種構造物の設計・施工・維持管理、構造材料を含めた力学的挙動の解明、解析法の提案、関連するトピックスを主題として扱い、風工学を含みます。また、地震工学分野では、社会基盤施設の耐震性向上および地震防災性に優れた社会建設のために必要な研究・技術を扱います。構造、地震および関連事象の理論や、新しい設計方法の提案なども歓迎します。
土木学会論文集 A2 (応用力学)	本分冊は、土木工学の力学分野に共通の基盤として、理論的解析の力学、実験的力学および計算力学の発展に寄与する研究成果を発表する場です。分野の細分化が進む中で、応用力学という横系で関連諸分野を横断している点に特徴があります。投稿は、目的・手段・手法・モデル等のいずれかに、著者自身の創意工夫等、著者による独創的アイデアが含まれているものに限りますが、独創的・萌芽的な論文であり、論文の位置付けや目的が明記されていれば、即時的な工学的有用性や実用性は問いません。
土木学会論文集 B1 (水工学)	本分冊は、水・物質循環、水文に関わる気象現象、河川水理、流砂、河床・河道変動、水害・氾濫、水防災、河川構造物、河川計画と管理、河川・流域の環境、閉鎖性水域の物理・環境をキーワードとする、学問・技術の進歩にとって有用で独創的な論文を掲載しています。学術研究論文ばかりではなく、実用性の面で土木技術に寄与する論文も掲載します。また、速報性や緊急性を有すると判断されるもの、例えば災害・プロジェクトの報告や新しい分野に関する成果等については、速報性を重視して審査した論文を掲載します。さらに、わが国における水工学の研究・技術の成果を広く海外にも知らせるため、英文論文の投稿も歓迎します。
土木学会論文集 B2 (海岸工学)	本分冊は、沿岸域の防災、海岸の防護、沿岸環境の保全、海岸の利用や管理など、人間社会と海岸に関わるさまざまな問題をテーマとする論文が掲載されています。具体的には、海の波や流れ、海岸の土砂の移動と地形変化、港湾や海岸の構造物に及ぼす波力と応答、内湾の水質や生態系などについて、有用な研究成果が発表されています。また、これらの研究は、現地観測、模型実験、理論解析、数値シミュレーションなど様々なアプローチによって行われています。これまでに掲載された論文には、有用性の高い独創的な研究論文、特色ある技術開発、貴重な現地データなどが数多く発表されており、戦後に発展し成熟してきた日本の海岸工学の歩みとともに蓄積された知見が網羅されています。
土木学会論文集 B3 (海洋開発)	本分冊では、海洋における政策・事業・総合的管理、海洋施設の計画・設計・施工・維持管理、海洋の調査・技術開発、海洋環境の保全・再生、海洋の利用、海洋における防災をキーワードに、海洋の利用、環境、防災などの幅広い技術や知見について、土木の分野だけでなく、海洋全般の幅広い分野の研究発表の場として、基礎的な研究から実務的な研究まで幅広く受け付けています。
土木学会論文集 C (地圏工学)	本分冊では、多様な条件下にある地盤・岩盤の挙動とこれらが構造物に及ぼす影響、および地盤・岩盤材料の物理・化学・生物学的性質や力学・水理特性などを取り扱います。対象とする材料には、自然地盤・岩盤材料に加えて、これらを改良・補強・加工した人工・複合材料、および産業副産物・廃棄物のリユース・リサイクル材などがあります。対象とする事象も、例えば軟弱地盤・液状化地盤の大変形問題から硬質地盤・岩盤の微小変形問題、常時・仮設時の挙動から著しい降雨・地震動等に起因する異常外力下での挙動、および汚染地盤・地下水の調査・評価からその対策工の設計・施工・長期モニタリングに至るまで、多岐にわたっています。
土木学会論文集 D1 (景観・デザイン)	本分冊では、美しい国づくりや魅力ある地域づくりのための学術、技術、芸術に関する、幅広くかつ現実的な議論、知の研鑽および蓄積の場を提供します。狭義の学術研究の枠に留まらず、設計・計画及びマネジメントなどに関する創造的な技術やアイデアから、景観およびデザインに関する深い思索をも対象とするため、4つのカテゴリー（Ⅰ.デザイン作品、Ⅱ.計画・マネジメント、Ⅲ.論説・評論、Ⅳ.調査・研究）を設け、さまざまな専門分野・立場の方々による知的創造に満ちた多様な原稿を募集します。本分冊は、問題提起性やメッセージ性があり、将来的にも資料的価値を持つ、独創的で意欲的な原稿を積極的に掲載していきます。 特筆すべき内容： http://committees.jsce.or.jp/jjsce_d01/
土木学会論文集 D2 (土木史)	本分冊では、過去を振り返りそこから未来を展望するための学術や技術の蓄積を目指しています。そのため、過去の土木技術の実態や理念、土木技術者の思想や人物像を紐解く学術的な研究のほか、土木遺産の維持や活用などの実践に関する報告も募集します。歴史を紐解く学術研究には、過去の事実を発見した研究や、既知の事実に対して新たな解釈を行った研究を含みます。計画、景観、構造、水理、土質、材料、施工など各分野を専門に研究されている皆様も、歴史的なテーマに関連する研究や実践にお取組みになられている、あるいは、歴史的な着想による調査、研究にチャレンジされておりましたら、この機会に是非ともご参加ください。 特筆すべき内容： URL 準備中
土木学会論文集 D3 (土木計画学)	本分冊は、土木工学が扱う社会基盤システムと人間活動に係わる現象の理解と分析、計画とマネジメントに関する理論と技術、およびその応用に関するテーマを対象とします。具体的には、社会資本と公共政策のマネジメント、意思決定論、交通現象や都市活動の分析、交通システムの計画と運用管理、国土・地域・都市計画、環境計画、防災計画、景観・デザイン、土木史、空間情報科学など、土木計画学が対象とする様々な時間・空間スケールの多様な課題に関する科学的・実証的研究論文を歓迎します。
土木学会論文集 E1 (舗装工学)	舗装は、国民生活や経済活動を支える社会基盤として重要な役割を担っており、車道や歩行者系の道路、空港、港湾、鉄道の軌道や貨物ヤード、ダムや調整池等の水利構造物、公園やスポーツ施設等のグラウンドなど様々な用途に幅広く使われています。本分冊（舗装工学）では、こうした舗装に関する計画、材料、力学、設計、施工、評価、維持修繕、マネジメント、リサイクル、環境保全など、舗装工学のあらゆる技術的分野における研究や報告を対象としています。
土木学会論文集 E2 (材料・コンクリート構造)	本分冊は、コンクリート、鋼材、高分子材料やその他の新材料を含む建設材料に関する研究と、コンクリート構造やコンクリートとの複合構造に関する研究とを主な対象としています。本分冊は、構造物の設計や施工に関連したこれらの材料や構造の物理的、化学的、力学的性能などに関する理論的、解析的、実験的な幅広い研究に加え、構造物の調査や補修補強などの維持管理に関する研究を対象に含んでいます。本分冊は、これらの諸課題に関する独創的で新規性、有用性に優れた論文の掲載をうけて、この分野の技術的、学術的な進展に資することを目指しています。
土木学会論文集 F1 (トンネル工学)	本分冊は、山岳工法、シールド工法、開削工法、推進工法、沈理工法、地下構造物、大空洞などの各分野に関する研究、開発、計画、調査、設計、施工、施工管理、維持管理、設備など、トンネル工学に関するあらゆる内容を対象としています。また、トンネル分野に関連する環境、情報化施工、トンネルの歴史などについても範疇として、その新たな取り組みを広く読者に反映することを目的としています。本分冊は産・官・学の広くトンネル分野で活躍されている方々を対象に、投稿や講読を頂き、土木界ならびに社会におけるトンネル工学のさらなる活性化と発展を目指すものです。
土木学会論文集 F2 (地下空間研究)	本分冊では地下空間の建設技術だけでなく、快適な地下空間を作り出すための計画全般、利用する人間の立場から見た心理学的課題、地下空間の建築構造、地震、火災、水害などを包括した災害時の地下防災、地下空間を建設・利用するための法制度、地下空間建設用景観保全、環境保全、平常時、非常時の地下空間内の人間行動、幅広い年代に利用していただくためのユニバーサルデザイン、地下空間の維持管理などに挙げられるように、地下空間の構造そのものにかかわるハード的な実務・研究から、地下空間を有効利用するための人との関わり方を見るソフト的な視野まで、幅広い複合的なテーマの論文を広く募集します。
土木学会論文集 F3 (土木情報学)	近年、土木事業のさまざまなフェーズにおいて“情報”とそれを処理する“情報通信技術”(ICT: Information and Communication Technology)は欠くことのできないものとなっています。本分冊では、このような情報通信技術の核となる情報の理論的研究をはじめとして、知的情報処理等の新しい情報理論の適用の試み、情報通信技術を活かした設計・施工支援システムや情報化施工技術の開発、また土木構造物のライフサイクル全体での情報マネジメントや情報流通、情報構造の分析など、土木における“情報”を切り口とした論文を対象とします。
土木学会論文集 F4 (建設マネジメント)	建設分野におけるマネジメントは、インフラ整備事業を健全で公正なプロセスのもとで、安全・環境に配慮しつつ、適正な品質とコストでタイムリーに実現するため、人・もの・お金と技術を活かす手法として極めて重要です。本分冊は、インフラ整備事業の資金・企画・調査・計画・設計・施工・管理・運営・維持・保全に関わるマネジメント論だけでなく、そのサービスのあり方等に関わる公共政策、事業を支える建設産業や個々の企業、調達問題や取引市場、また個々の現場で活躍する技術者・人材問題やこれらの歴史を含め、幅広い分野を扱っています。以上のような幅広い建設分野を対象として、それらに対し、マネジメント手法の開発と具体的実践方法を様々な視点から検討するとともに、そこから得られた知見の科学的体系化を目指す分冊です。
土木学会論文集 F5 (土木技術者実践)	本分冊では、土木工学の成果が実社会で結実される「土木技術者の実践 (Professional Practices in Civil Engineering)」を研究対象としています。実践には、個々の技術者の専門分野を超える「越境性」と他分野の問題を包摂する「複合性」、およびそれらを調整総合化する「遂行力」が必要です。そうした実践は、既往技術の単なる「適用事例」ではなく、現場で様々な要素技術の統合化を試みた技術者個人の創造力の軌跡です。その判断を含む実践の客観的な描写を「報告」として、実践の解釈や学術的論考を「論文」として掲載します。本分冊により、土木工学の実践過程が的確に論述され継承されるとともに、土木技術者の役割が正しく認識され、土木における学問・技術・実践の3領域が有機的に連携されていくことを期待します。 特筆すべき内容： URL 準備中
土木学会論文集 F6 (安全問題)	本分冊の名称である「安全問題」は、一般社会においても特に重要な課題の一つとなっており、生活安全や交通安全、学校安全など幅広い分野も含んだものになっています。本分冊は、その中から特に、「建設分野」における「安全問題」に関わる研究・開発に焦点を絞って議論することを目的としています。具体的には、労働安全、地域防災、危機管理、BCP（事業継続計画）といった、建設分野における安全問題に関し今後重要度が増して行くと考えられる分野を対象とし、土木工学に関する横断的な安全問題について広く情報発信することを目指します。
土木学会論文集 G (環境)	本分冊は地球環境、環境システムそして環境工学に関連する学術研究成果と実用性の面で技術の発展に寄与する成果を集め提供します。本分冊で扱う分野は衛生工学、環境計画・管理、環境保全・生態系管理、水物質循環と流域圏、廃棄物・資源循環と3R、大気循環・温暖化、騒音振動、環境微生物工学、環境教育・国際協力などです。本分冊は大学や研究機関等の研究者からの投稿はもちろんのこと、企業や事業体の技術者、コンサルタント関係者からの投稿を歓迎します。
土木学会論文集 H (教育)	本分冊では技術教育法の改善のみならず、新たな教育の狙い、教育・人材育成の手法、教育・人材育成の実践など、土木技術をキーワードとした教育と人材育成の取り組みに関する研究や報告を対象としています。また、高等専門学校、大学、ならびに大学院の高等教育のみならず、初中等教育、高校教育、生涯学習、継続教育、男女参画教育、産業界教育など、土木をとりまく社会での教育活動も範疇として、その新たな取り組みを広く読者に反映することを目的としています。本分冊は教育機関に携わる方々はもちろんのこと、広く土木界で人材育成にかかわる方々にも積極的に講読や投稿を頂き、土木界ならびに社会における人材育成のさらなる活性と進展を目指すものです。 特筆すべき内容： http://committees.jsce.or.jp/jjsce_h01/

3 「特集号」の投稿要項

分冊	土木学会論文集「特集号」の投稿要項
土木学会論文集 A1 (構造・地震工学)	土木学会論文集 A1 (構造・地震工学), 地震工学論文集 : http://www.jsce.or.jp/committee/eec2/journal/index.html
土木学会論文集 A2 (応用力学)	土木学会論文集 A2 (応用力学), 応用力学論文集 : http://www.jsce.or.jp/committee/amc/jam/index.html
土木学会論文集 B1 (水工学)	土木学会論文集 B1 (水工学), 水工学論文集 : http://www.jsce.or.jp/committee/hydraulic/hydr.html
土木学会論文集 B2 (海岸工学)	土木学会論文集 B2 (海岸工学), 海岸工学論文集 : http://www.coastal.jp/ja/index.php?海岸工学講演会・海岸工学論文集
土木学会論文集 B3 (海洋開発)	土木学会論文集 B3 (海洋開発), 海洋開発論文集 : http://www.jsce.or.jp/committee/ocean/
土木学会論文集 C (地圏工学)	土木学会論文集 C (地圏工学), 岩盤力学特集号は準備が整い次第発刊する予定であり、現時点では該当しない。
土木学会論文集 D1 (景観・デザイン)	特集号なし
土木学会論文集 D2 (土木史)	特集号なし
土木学会論文集 D3 (土木計画学)	土木学会論文集 D3 (土木計画学), 特集号 : http://www.jsce.or.jp/committee/ip/journal/open.shtm
土木学会論文集 E1 (舗装工学)	土木学会論文集 E1 (舗装工学), 舗装工学論文集 : http://www.jsce.or.jp/committee/pavement/
土木学会論文集 E2 (材料・コンクリート構造)	特集号なし
土木学会論文集 F1 (トンネル工学)	土木学会論文集 F1 (トンネル工学), 特集号 : http://www.jsce.or.jp/committee/tun/jtunnel/index.htm
土木学会論文集 F2 (地下空間研究)	特集号なし
土木学会論文集 F3 (土木情報学)	特集号なし
土木学会論文集 F4 (建設マネジメント)	土木学会論文集 F4 (建設マネジメント), 特集号 : http://www.jsce.or.jp/committee/cmc/journal.html
土木学会論文集 F5 (土木技術者実践)	特集号なし
土木学会論文集 F6 (安全問題)	土木学会論文集 F6 (安全問題), 特集号 : http://www.jsce.or.jp/committee/csp/cspl.htm
土木学会論文集 G (環境)	土木学会論文集 G (環境), 環境工学研究論文集 : http://www.jsce.or.jp/committee/eec/index.html 土木学会論文集 G (環境), 環境システム研究論文集 : http://www.jsce.or.jp/committee/envsys/index.htm 土木学会論文集 G (環境), 地球環境研究論文集 : http://www.jsce.or.jp/committee/global/index.htm
土木学会論文集 H (教育)	特集号なし

付記

2010年(平成22年)6月30日 制定

2011年(平成23年)1月7日 一部修正